



個人情報のため、表示していません

きくぐみが作ったこいのぼりも元気に泳ぎ、風も気持ちの良い季節になりました。

新しい保育園生活がはじまり1ヶ月がたち、進級した在園児も新入園児も、新しい環境のなか少しずつ慣れてきました。

4月はまだ落ち着かず、不安で泣いたり、環境の変化で体調を崩したりする子ども多くいましたが、徐々に担任の保育士や友達とも笑顔であそぶようになってきています。ゴールデンウィークの長い連休後はまた送迎の際、親と離れるのが寂しくなる子どもいると思いますが、親が笑顔で送り出してくれることで子どもも安心して過ごせると思います。保育園のほうも丁寧に子どもたちを迎えていきますので、ご協力のほどよろしく願いいたします。



- 10日(月) 避難訓練
- 11日(火) リズムの会
- 12日(水) 元気クラブ (ゆり・きく)
- 14日(木) お弁当の日
- 18日(火) おはなしの会 (ばら・ゆり・きく)
- 20日(木) クッキング (よもぎだんご) (きく)
- 20日(木) 身体測定
- 25日(火) 誕生会
- 26日(水) 元気クラブ (ゆり・きく)

元気クラブ

きくぐみ、ゆりぐみは毎月2回に元気クラブ(運動あそび教室)を行ないます。あそびを通して楽しく体を動かせるように取り組んでいきます。今年度の担当は園長の草場が行います。

クッキング

定期的にクッキングに取り組んでいきます。クラス毎にお知らせいたしますので、エプロン、三角巾の準備やお子さんの爪切りなどをお願いいたします。

ぎょう虫検査

全園児対象にぎょう虫卵検査があります。5/11(火)に配布いたしますので、朝2日分をとって5/15(土)までに提出してください。



絵本を読んでもみませんか?

〇親子を結ぶコミュニケーションツールとして

親子のコミュニケーションをとる方法としては一緒に遊んだり、会話をしたりと、さまざまな手段があると思いますが、絵本もその一つとしてとても有効なコミュニケーションツールです。子どもは大好きな大人の声で絵本を読んでもらうことで、体も心も親(大人)に抱きとめられ、丸ごとの愛を感じられる時間となります。

また、子どもは読んでもらった本のタイトル・内容だけでなく、読んでくれた人のことを覚えています。絵本で育った子どもは将来、親になったときに自分の子どもにもたくさんの絵本をよんであげることでしょう。

〇絵本で身につく力

絵本は楽しむものです。心を満たすものです。この楽しみは、実は学ぶということについても結果として以下のようないくつかの恵みをもたらしてくれます。

- ・言葉の力
- ・お話を集中して聞く力
- ・感じる力
- ・表現力
- ・想像力
- ・創造力
- ・知的な好奇心
- ・コミュニケーション力

1日2~3分の時間でもかまいませんので、お子さんに絵本を読んでもらってください。

散歩について

散歩は園内だけでは味わえない経験をする貴重な機会です。自然や生き物などに触れ合うことによって、子どもの関心を広げることができます。

また、「横断歩道を渡るときは手を挙げる」「地域の方に会ったらあいさつをする」など、散歩には子どもの社会性を育むねらいも含まれています。ルールや知識など、あらゆることをたくさん吸収する時期だからこそ、社会性を培うことが大切だと考えています。

子どもたちはさまざまなことに興味をもち、その幅を広げていきます。そのとき大人は子どもと一緒に楽しさを共感することが大切です。共感できる機会が増えると、子どもの心はより豊かに育っていくと思います。